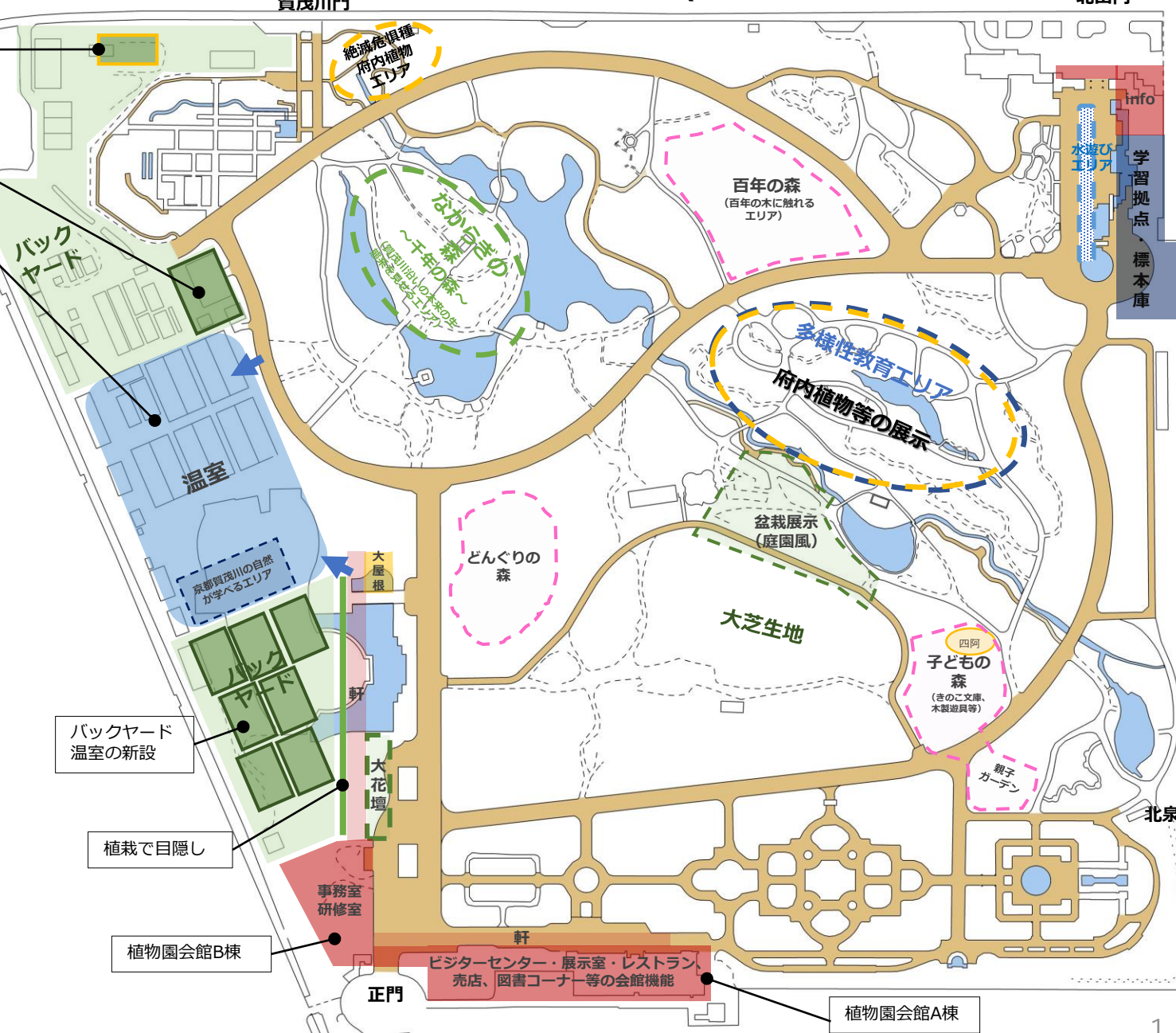


植物園整備に向けた施策の具体的な方向性

想定される配置図 1 (温室を北側に配置)

- 種の系統保存に資するバックヤード温室の新設
- バックヤード温室の新設
- 観覧温室は新築建替 周辺景観が見渡せるような機能を追加



想定される配置図 2 (温室を南側に配置)

- バックヤード温室の新設
- 植栽で目隠し
- 植物園会館B棟

ビジターセンター・展示室・レストラン、売店、図書コーナー等の会館機能

植物園会館A棟

各エリアの説明

エリア名	エリアコンセプト	想定するハード整備、ソフト施策
植物園会館A棟	メインエントランスとして正門と一体的に整備 (入園しなくても府立植物園を楽しむことができる施設を配置)	ビジターセンター、展示室、レストラン、売店、図書コーナー、 ボタニカルショップ等
植物園会館B棟	快適性向上や植物理解を深めるための施設を整備 (バックヤードに隣接して事務室を配置)	温室展示室、研修室、カフェ、事務室等
子どもの森	大芝生地の横で、主に低年齢の子どもが、樹木の中で遊ぶエリア	きのこ文庫の移転・リニューアル、木製遊具等
百年の森	古くからある貴重な樹木が多い場所であり、主に高学年の子ども が樹木に触れ、学びながら遊ぶエリア	鳥の目視点で植物が観察できる吊り橋(キャノピーウォーク)等
どんぐりの森	どんぐり等の植物に触れあえるエリア	ワークショップ等
親子ガーデン	親子で植物に触れ、親しむことができるエリア	植栽エリア整備、親子ワークショップ 等
水遊びエリア	涼みながら子どもが遊べるエリア	地面から出る仕掛け噴水 等
学習拠点・標本庫	園内で行う学習の取組や植物多様性保全の取組を推進する拠点	標本庫、標本閲覧、植物多様性保全に関する展示、園内学習プ ログラムの提供、植物画ギャラリー 等
多様性教育エリア	植物生態園(自然に近い状態で栽培)の中で、生物多様性を学習 することができるエリア(植物生態園を学習面から魅力強化)	展示強化、デジタルコンテンツの整備 等
なからぎの森 (千年の森)	賀茂川流域の原植生が残されたなからぎの森で、自然を体感でき るエリア	現状の原生林の姿を保全、ガイドツアー 等
賀茂川の自然が 学べるエリア	賀茂川流域の原植生・自然や外来種等を学ぶことができるエリア	賀茂川流域の植生等を学習できる新規エリアの整備
絶滅危惧種展示	希少種の展示や植物多様性保全の取組をわかりやすく展示し、活 動を普及するエリア(絶滅危惧種園を強化)	展示強化、デジタルコンテンツの整備 等